

法政大学大学院
入学試験 解答又は解答例、出題の意図

試験科目	経営学研究科 経営学専攻	2026年度 秋季
英語	修士課程《一般》 研修生	

【1. 経営】

問題は、Edith Penrose (1959), *The Theory of the Growth of the Firm*, Oxford : Basil Blackwell, pp. 24-26 からの引用に基づいて作成されている。RBV に影響したとされるペンローズが説明する企業の基本的な捉え方に関し、英語力に基づいた理解が求められる問題群である。

《解答又は解答例》

- 問1. 下線のところが的確に訳されていることが望ましい。「(さらに)われわれが事業会社と呼ぶ集団の活動は、製品やサービスの生産や販売のために生産資源を利用することとの関連によっても区別される。したがって、企業の一つの管理単位というだけでなく、生産資源の集合体でもある。その生産資源は、管理上の決定によって、さまざまな用途や時期に配分される。この観点から企業の機能を考える場合、企業の規模は、用いる生産資源の何らかの尺度によって最も適切に測定される。」(エディス・ペンローズ (日高千景訳)『企業成長の理論』ダイヤモンド社、2010年、48-51頁)
- 問2. 資源については「潜在的なサービスの束」「用途とは独立したもの」、サービスについては「ある機能やある活動。用途と独立して定義できない。」などが指摘されればよい。「資源が、異なる目的や方法で用いられたり、異なるタイプや量の別の資源と組み合わせられて用いられたりすると、異なるサービスないしサービスの集合をもたらす。」(前掲書、50頁)
- 問3. 非正規雇用の増加は、全体的に雇用の流動性が高まる可能性を持っている。解答では、企業を生産資源の集合体としていること [問題(1)]、資源・サービスの関連で人的資源によって企業の活動が区分されること [問題 (1)・(2)] を踏まえることが求められる。引用されている内容に基けば、企業の人的資源—不熟練・熟練労働者、事務、管理、財務、法律技術及び経営に携わるスタッフのうち、長期契約の雇用者は、企業にとって投資である。彼らを失うことは資本損失につながる。非正規雇用者を採用する傾向の方向性には、サービスの蓄積や投資という側面が弱まる可能性がある。非正規雇用の雇用比重の上昇による資源としてのサービスの喪失コストや機会の損失が正規雇用者に比べて小さいとはいえ、企業を資源の集合体とみる引用文の見方に立てば企業を成り立たせる基盤がどのようになっていくかが疑問になる。解答にはこの点への気づきが求められる。
- 問4. 企業の「定義」に関連して(生産)「資源」に注目する言及があれば良い。「生産資源の集合体としての企業」(前掲書、48頁)

法政大学大学院
入学試験 解答又は解答例、出題の意図

試験科目	経営学研究科 経営学専攻 修士課程《一般》 研修生	2026年度 秋季
英語		

《出題の意図》

- 問1. 引用文の中心的部分であり、基礎的読解力がわかる問題である。
- 問2. ペンローズが提示する「資源」と「サービス」の違いを理解することは、差別化される企業固有のリソースを考えるうえで有効である。資源の本質的な意味を英語力に基づいて把握することが求められる。
- 問3. 英語力による理解に基づき、さらに論理的思考力が問われる。
- 問4. 全体的な英語の読解力とともに、要点を的確にとらえる力を問う問題である。

【2. 会計】

《解答又は解答例》

著作権の関係で、掲載いたしません。

《出題の意図》

管理会計のシステムには情報提供システムと影響システムがあることが読み取れるか、および市価主導型のコストマネジメントについて読み取れるか、を問う問題である。

【3. 産業・経済】

《解答又は解答例》

- 問1. 非伝統的な金融政策とは、短期金利がゼロ近傍にある状況で、政策金利の操作が難しい場合に、中央銀行が資産購入やフォワードガイダンスといった手段を用いて経済刺激を図る政策である。
- 問2. 名目金利がゼロ近くにあり、それ以上政策金利を引き下げられず、伝統的な金融政策が効果を発揮しにくい状況。
- 問3. また、中央銀行のバランスシートを拡大する非伝統的な政策は、金融引き締め局面において中央銀行の財務に影響を及ぼす可能性がある。この点において、通貨の信認は、中央銀行の保有資産や財務の健全性によって直接保証されるのではなく、物価安定を目的とした適切な金融政策の遂行によって支えられている。この原則に基づき、中央銀行は長期的に利益を確保できるよう設計されており、自らの決済手段を発行することが可能となっている。
- 問4. 中央銀行が一時的に損失を出したり債務超過に陥った場合でも、金融政策の運営能力には支障が生じない。しかし、損失が拡大し、財務上のリスクへの過度な注目が集まれば、金

法政大学大学院
入学試験 解答又は解答例、出題の意図

試験科目	経営学研究科 経営学専攻 修士課程《一般》 研修生	2026年度 秋季
英語		

融政策への信認が損なわれる可能性がある。

《出題の意図》

- 問1. 経済専門用語を文脈に即して理解して説明する力を測る。
- 問2. キーワードを本文の文脈に即して正確に再構成する力を評価。
- 問3. 論理的な因果関係・制度設計に関する文の精密な訳出と経済英語の理解を評価。
- 問4. 制度的背景の理解と論理構造の記述能力を評価。